



がん腫瘍マーカー検査(3種)

CA19-9 (基準値37U/ml以下)

主に膵臓がん・胆のうがん・胆管がんの補助診断 (膵炎や胆石症も上昇します。)

AFP (基準値20ng/ml以下)

主に肝臓がんの補助診断 (肝炎でも上昇します。)

CEA (基準値5.0ng/ml以下)

主に大腸がん・胃がんの補助診断 (喫煙でも上昇します。)

体内に腫瘍ができると、血液中に特殊な蛋白や酵素、ホルモンなどの物質が増えることがあります。これらの物質を腫瘍マーカーといい、血液を検査する事で腫瘍の存在を知る手がかりになります。

これらの値が高い時は、画像診断 (超音波、内視鏡、CT、MRIなど) を追加する場合があります。

ただし、早期がんでは陽性になることは少なく、進行がんでも陽性になるとは限りません。

また、腫瘍以外の良性疾患や喫煙などの生活習慣でも陽性を示すことが多いため、がんの診断はできません。一般にがん診断の補助として使用されています。

1 検査内容

人間ドックで採血時に少し多く採血するだけで検査できます。

2 料金 (消費税込)

CA19-9 2,600円、AFP 2,300円、CEA 2,300円、
3種セット 6,000円

3 申込方法

お電話によるご予約あるいは、受診日当日受付に申込書をご持参ください。

不明な点は下記へお問い合わせください。

東京通信病院 人間ドックセンター

〒102-8798 千代田区富士見2-14-23

電話 03 (5214) 7167、7055

Fax 03 (5214) 7389